

ルカ 1：5 - 25

洗礼者ヨハネの誕生、予告される

5 ユダヤの王ヘロデの時代、アビヤ組の祭司にザカリアという人がいた。その妻はアロン家の娘の一人で、名をエリサベトといった。 6 二人とも神の前に正しい人で、主の掟と定めをすべて守り、非のうちどころがなかった。 7 しかし、エリサベトは不妊の女だったので、彼らには、子供がなく、二人とも既に年をとっていた。 8 さて、ザカリアは自分の組が当番で、神の御前で祭司の務めをしていたとき、 9 祭司職のしきたりによってくじを引いたところ、主の聖所に入って香をたくことになった。 10 香をたいている間、大勢の民衆が皆外で祈っていた。 11 すると、主の天使が現れ、香壇の右に立った。 12 ザカリアはそれを見て不安になり、恐怖の念に襲われた。 13 天使は言った。「恐れることはない。ザカリア、あなたの願いは聞き入れられた。あなたの妻エリサベトは男の子を産む。その子をヨハネと名付けなさい。 14 その子はあなたにとって喜びとなり、楽しみとなる。多くの人もその誕生を喜ぶ。 15 彼は主の御前に偉大な人になり、ぶどう酒や強い酒を飲まず、既に母の胎にいるときから聖霊に満たされていて、 16 イスラエルの多くの子らをその神である主のもとに立ち帰らせる。 17 彼はエリヤの霊と力で主に先立って行き、父の心を子に向けさせ、逆らう者に正しい人の分別を持たせて、準備のできた民を主のために用意する。」 18 そこで、ザカリアは天使に言った。「何によって、わたしはそれを知ることができるのでしょうか。わたしは老人ですし、妻も年をとっています。」 19 天使は答えた。「わたしはガブリエル、神の前に立つ者。あなたに話しかけて、この喜ばしい知らせを伝えるために遣わされたのである。 20 あなたは口が利けなくなり、この事の起こる日まで話すことができなくなる。時が来れば実現するわたしの言葉を信じなかったからである。」

21 民衆はザカリアを待っていた。そして、彼が聖所で手間取るのを、不思議に思っていた。 22 ザカリアはやっと出て来たけれども、話すことができなかった。そこで、人々は彼が聖所で幻を見たのだと悟った。ザカリアは身振りで示すだけで、口が利けないままだった。 23 やがて、務めの期間が終わって自分の家

に帰った。 24 その後、妻エリサベトは身ごもって、五か月の間身を隠していた。そして、こう言った。 25 「主は今こそ、こうして、わたしに目を留め、人々の間からわたしの恥を取り去ってくださいました。」

ルカ 1：57 - 66

洗礼者ヨハネの誕生

57 さて、月が満ちて、エリサベトは男の子を産んだ。 58 近所の人々や親類は、主がエリサベトを大いに慈しまれたと聞いて喜び合った。 59 八日目に、その子に割礼を施すために来た人々は、父の名を取ってザカリアと名付けようとした。 60 ところが、母は、「いいえ、名はヨハネとしなければなりません」と言った。 61 しかし人々は、「あなたの親類には、そういう名の付いた人はだれもない」と言い、 62 父親に、「この子に何と名を付けたいか」と手振りで尋ねた。 63 父親は字を書く板を出させて、「この子の名はヨハネ」と書いたので、人々は皆驚いた。 64 すると、たちまちザカリアは口が開き、舌がほどけ、神を賛美し始めた。 65 近所の人々は皆恐れを感じた。そして、このことすべてが、ユダヤの山里中で話題になった。 66 聞いた人々は皆これを心に留め、「いったい、この子はどんな人になるのだろうか」と言った。この子には主の力が及んでいたのである。

マタイ 3：1 - 12

洗礼者ヨハネ、教えを宣べる

1 そのころ、洗礼者ヨハネが現れて、ユダヤの荒れ野で宣べ伝え、 2 「悔い改めよ。天の国は近づいた」と言った。 3 これは預言者イザヤによってこう言われている人である。

「荒れ野で叫ぶ者の声がする。

『主の道を整え、

その道筋をまっすぐにせよ。』」

4 ヨハネは、らくだの毛衣を着、腰に革の帯を締め、いなごと野蜜を食べ物としていた。 5 そこで、エルサレムとユダヤ全土から、また、ヨルダン川沿いの地方一帯から、人々がヨハネのもとに来て、 6 罪を告白し、ヨルダン川で彼から洗礼を受けた。

7 ヨハネは、ファリサイ派やサドカイ派の人々が大量、洗礼を受けに来たのを見て、こう言った。「蝮の子らよ、差し迫った神の怒りを免れると、だれが教えたのか。 8 悔い改めにふさわしい実を結べ。 9 『我々の父はアブラハムだ』などと思ってもみるな。言うておくが、神はこんな石からでも、アブラハムの子たちを造り出すことがおできになる。 10 斧は既に木の根元に置かれている。良い実を結ばない木はみな、切り倒されて火に投げ込まれる。 11 わたしは、悔い改めに導くために、あなたたちに水で洗礼を授けているが、わたしの後から来る方は、わたしよりも優れておられる。わたしは、その履物をお脱がせする値打ちもない。その方は、聖霊と火であなたたちに洗礼をお授けになる。 12 そして、手に箕を持って、脱穀場を隅々まできれいにし、麦を集めて倉に入れ、殻を消えることのない火で焼き払われる。」

マルコ 1：1 - 18

洗礼者ヨハネ、教えを宣べる

1 神の子イエス・キリストの福音の初め。

2 預言者イザヤの書にこう書いてある。

「見よ、わたしはあなたより先に使者を遣わし、
あなたの道を準備させよう。

3 荒れ野で叫ぶ者の声がする。

『主の道を整え、
その道筋をまっすぐにせよ。』」

そのとおり、 4 洗礼者ヨハネが荒れ野に現れて、罪の赦しを得させるために悔い改めの洗礼を宣べ伝えた。 5 ユダヤの全地方とエルサレムの住民は皆、ヨハネのもとに来て、罪を告白し、ヨルダン川で彼から洗礼を受けた。 6 ヨハネはらくだの毛衣を着、腰に革の帯を締め、いなごと野蜜を食べていた。 7 彼はこう宣べ伝えた。「わたしよりも優れた方が、後から来られる。わたしは、かがんでその方の履物のひもを解く値打ちもない。 8 わたしは水であなたたちに洗礼を授けたが、その方は聖霊で洗礼をお授けになる。」

ルカ 3：1 - 20

洗礼者ヨハネ、教えを宣べる

1 皇帝ティベリウスの治世の第十五年、ポンティオ・ピラトがユダヤの総督、ヘロデがガリラヤの領主、その兄弟フィリポがイトラヤとトラコン地方の領主、リサニアがアビレネの領主、 2 アンナスとカイアファとが大祭司であったとき、神の言葉が荒れ野でザカリアの子ヨハネに降った。 3 そこで、ヨハネはヨルダン川沿いの地方一帯に行き、罪の赦しを得させるために悔い改めの洗礼を宣傳した。 4 これは、預言者イザヤの書に書いてあるとおりである。

「荒れ野で叫ぶ者の声がする。

『主の道を整え、

その道筋をまっすぐにせよ。

5 谷はすべて埋められ、

山と丘はみな低くされる。

曲がった道はまっすぐに、

でこぼこの道は平らになり、

6 人は皆、神の救いを仰ぎ見る。』」

7 そこでヨハネは、洗礼を授けてもらおうとして出て来た群衆に言った。「蝮の子らよ、差し迫った神の怒りを免れると、だれが教えたのか。 8 悔い改めにふさわしい実を結べ。『我々の父はアブラハムだ』などという考えを起こすな。言うておくが、神はこんな石ころからでも、アブラハムの子たちを造り出すことができる。 9 斧は既に木の根元に置かれている。良い実を結ばない木はみな、切り倒されて火に投げ込まれる。」 10 そこで群衆は、「では、わたしたちはどうすればよいのですか」と尋ねた。 11 ヨハネは、「下着を二枚持っている者は、一枚も持たない者に分けてやれ。食べ物を持っている者も同じようにせよ」と答えた。 12 徴税人も洗礼を受けるために来て、「先生、わたしたちはどうすればよいのですか」と言った。 13 ヨハネは、「規定以上のものは取り立てるな」と言った。 14 兵士も、「このわたしたちはどうすればよいのですか」と尋ねた。 ヨハネは、「だれからも金をゆすり取ったり、だまし取ったりするな。自分の給料で満足せよ」と言った。

15 民衆はメシアを待ち望んでいて、ヨハネについて、もしかしたら彼がメシアではないかと、皆心の中で考えていた。 16 そこで、ヨハネは皆に向かって言った。「わたしはあなたたちに水で洗礼を授けるが、わたしよりも優れた方が来られる。わたしは、その方の履物のひもを解く値打ちもない。その方は、聖霊と火

であなたたちに洗礼をお授けになる。 17 そして、手に箕を持って、脱穀場を隅々まできれいにし、麦を集めて倉に入れ、殻を消えることのない火で焼き払われる。」 18 ヨハネは、ほかにもさまざまな勧めをして、民衆に福音を告げ知らせた。 19 ところで、領主ヘロデは、自分の兄弟の妻ヘロディアとのことについて、また、自分の行ったあらゆる悪事について、ヨハネに責められたので、 20 ヨハネを牢に閉じ込めた。こうしてヘロデは、それまでの悪事にもう一つの悪事を加えた。

ルカ 1：80

80 幼子は身も心も健やかに育ち、イスラエルの人々の前に現れるまで荒れ野にいた。

ヨハネ 1：29 - 30

神の小羊

29 その翌日、ヨハネは、自分の方へイエスが来られるのを見て言った。「見よ、世の罪を取り除く神の小羊だ。 30 『わたしの後から一人の人が来られる。その方はわたしにまさる。わたしよりも先におられたからである』とわたしが言ったのは、この方のことである。

マルコ 6：14 - 29

洗礼者ヨハネ、殺される

14 イエスの名が知れ渡ったので、ヘロデ王の耳にも入った。人々は言っていた。「洗礼者ヨハネが死者の中から生き返ったのだ。だから、奇跡を行う力が彼に働いている。」 15 そのほかにも、「彼はエリヤだ」と言う人もいれば、「昔の預言者のような預言者だ」と言う人もいた。 16 ところが、ヘロデはこれを聞いて、「わたしが首をはねたあのヨハネが、生き返ったのだ」と言った。 17 実は、ヘロデは、自分の兄弟フィリポの妻ヘロディアと結婚しており、そのことで人をやってヨハネを捕らえさせ、牢につないでいた。 18 ヨハネが、「自分の兄弟の妻と結婚することは、律法で許されていない」とヘロデに言ったからである。 19 そこで、ヘロディアはヨハネを恨み、彼を殺そうと思っていたが、できないでいた。 20 なぜなら、ヘロデが、ヨハネは正しい聖なる人であることを知って、彼

を恐れ、保護し、また、その教えを聞いて非常に当惑しながらも、なお喜んで耳を傾けていたからである。 21 ところが、良い機会が訪れた。ヘロデが、自分の誕生日の祝いに高官や将校、ガリラヤの有力者などを招いて宴会を催すと、 22 ヘロディアの娘が入って来て踊りをおどり、ヘロデとその客を喜ばせた。そこで、王は少女に、「欲しいものがあれば何でも言いなさい。お前にやろう」と言い、 23 更に、「お前が願うなら、この国の半分でもやろう」と固く誓ったのである。 24 少女が座を外して、母親に、「何を願いましょうか」と言うと、母親は、「洗礼者ヨハネの首を」と言った。 25 早速、少女は大急ぎで王のところに行き、「今すぐに洗礼者ヨハネの首を盆に載せて、いただきとうございます」と願った。 26 王は非常に心を痛めたが、誓ったことではあるし、また客の手前、少女の願いを退けたくなかった。 27 そこで、王は衛兵を遣わし、ヨハネの首を持って来るようにと命じた。衛兵は出て行き、牢の中でヨハネの首をはね、 28 盆に載せて持って来て少女に渡し、少女はそれを母親に渡した。 29 ヨハネの弟子たちはこのことを聞き、やって来て、遺体を引き取り、墓に納めた。

ヨハネ 3：22 - 30

イエスと洗礼者ヨハネ

22 その後、イエスは弟子たちとユダヤ地方に行って、そこに一緒に滞在し、洗礼を授けておられた。 23 他方、ヨハネは、サリムの近くのアイノンで洗礼を授けていた。そこは水が豊かであったからである。人々は来て、洗礼を受けていた。 24 ヨハネはまだ投獄されていなかったのである。 25 ところがヨハネの弟子たちと、あるユダヤ人との間で、清めのことで論争が起こった。 26 彼らはヨハネのもとに来て言った。「ラビ、ヨルダン川の向こう側であなたと一緒にいた人、あなたが証しされたあの人が、洗礼を授けています。みんながあの人の方へ行っています。」 27 ヨハネは答えて言った。「天から与えられなければ、人は何も受けることができない。 28 わたしは、『自分はメシアではない』と言い、『自分はあの方の前に遣わされた者だ』と言ったが、そのことについては、あなたたち自身が証ししてくれる。 29 花嫁を迎えるのは花婿だ。花婿の介添え人はそばに立って耳を傾け、花婿の声が聞こえると大いに喜ぶ。だから、わたしは喜びで満たされている。 30 あの方は栄え、わたしは衰えねばならない。」

賛美歌 21

193 番 神の使者, その名ヨハネ

- 1 神の使者, その名ヨハネ。
神の言葉を 伝える人。
神の使者, その名ヨハネ。
- 2 「主の道を 正しくせよ,
その道筋を まっすぐに せよ」。
荒れ野から 声がひびく。
- 3 洗礼者よ, 何を叫ぶ。
らくだの衣 身にまとして,
ヨルダンの 河の岸で。
- 4 「立ち帰れ, 神のもとに。
悔い改めて み言葉 聞け。
さし迫る 神の怒り。
- 5 分け合おう, 日毎の糧。
人の衣を 奪いとるな,
立ち帰り, 共に生きよ」。
- 6 選ばれた 神の民に
ひとりの御子が 与えられる。
その御子は 平和の君。